

資料 2

快適職場調査（ソフト面）実地使用調査実施要領等

目 次	ページ
2 - 1 「快適職場調査（ソフト面）」実地使用調査研究について	131
2 - 2 快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究へのご参加について	137
2 - 3 - 1 「快適職場調査（ソフト面）」のご紹介及び実地使用調査への 参加募集について	141
2 - 3 - 2 快適職場調査（ソフト面）の紹介と実地使用調査の募集記事	142

「快適職場調査（ソフト面）」実地使用調査研究について

中央労働災害防止協会
中央快適職場推進センター

1 概要

「快適職場調査（ソフト面）」を事業場で実際に使用して調査を実施していただき、職場の問題点を把握し、改善を行うという一連の活動に取り組んでいただきます。中央労働災害防止協会（以下「中災防」という。）に設置した委員会において、これらの実施事例を詳しく検討することにより、快適職場調査（ソフト面）の効果や活用方法等に関する調査研究を行うものです。

2 参加申込み及び対象事業場

この実地使用調査研究に参加し協力を希望される事業場は、別紙 2 の参加申込書を中災防に送付していただきます。調査対象事業場は、申込みのあった事業場から 10～20 事業場を選定することとしています。申込みの状況に応じて、可能な限り多くの事業場を対象とします。

なお、選定されなかった場合でも、事業場において自主的に快適職場調査（ソフト面）を実施し、快適職場づくりに取り組んでいただくことをお勧めいたします。

3 実地使用調査研究の流れ（別紙 1 流れ図参照）

（１）調査票等の送付

中災防より調査対象の事業場に次の書類等を送付します。

- ・調査研究協力依頼文書及び説明書等の書類
- ・パンフレット「快適職場調査（ソフト面）」……数部
- ・調査票（約 100 枚 不足分はコピーしてご使用ください）
- ・「快適職場調査（ソフト面）解説マニュアル（試用版）」（1 部）
- ・調査票集計表（電子ファイル(excel)：自社で入力・集計される事業場のみ）

（２）快適職場調査（ソフト面）の実施

事業場において、実施方針などをご検討いただき、快適職場調査（ソフト面）を実施していただきます。記入された調査票は中災防へ送付していただきます。

（３）集計・分析

調査票を中災防（委員会）において集計し、プロフィール（グラフ）を作成し、コメントを付して調査票とともに事業場にお返しします。

（事業場においてパソコン等で集計していただいても差し支えありません。その場合

は、入力した電子ファイルを中災防に送付願います。コメントを付してお返しいたします。)

(4) 改善の実施

事業場において、調査結果を元に、問題点を整理し、改善策を検討していただきます。さらに、可能であれば、改善を実施するなどの活動に取り組んでいただきます。

4 ヒアリング及び助言

事業場の要望に基づき、2～3の事業場を対象に、取り組み状況を実地に詳細に把握するため、適切な時期に、中災防に設置した委員会の委員が調査対象事業場を訪問し、取り組み状況等の実地ヒアリング及び助言を行います。

5 取り組み状況の報告

取り組み状況について、以下により中災防に送付していただきます。

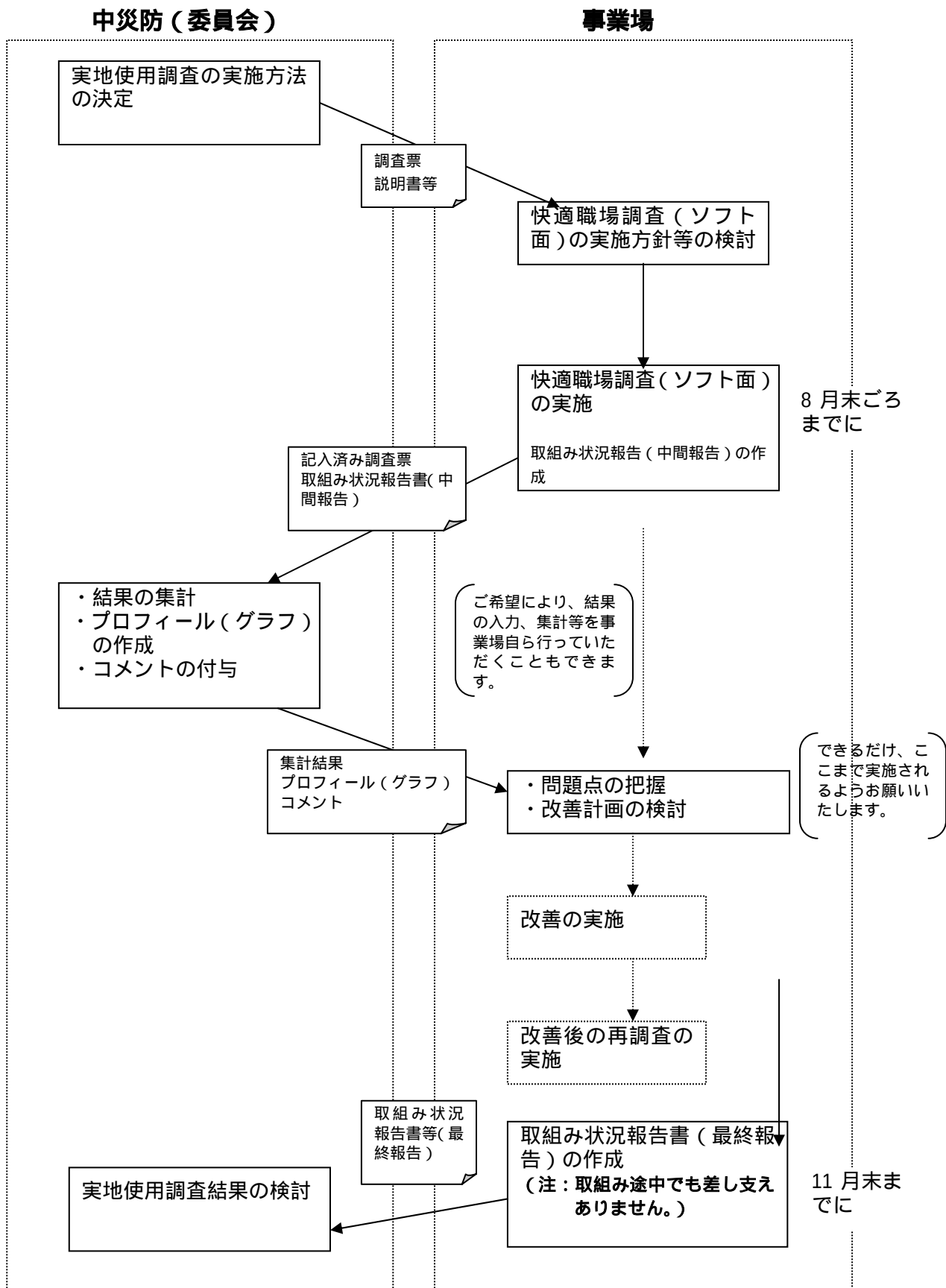
- ・中間報告(別紙3-1)……平成20年8月末までに
- ・最終報告(別紙3-2)……平成20年11月末までに

結果として快適職場調査(ソフト面)の調査自体が実施できなかった場合でも、取り組み状況報告書にその事情等を記して報告をお願いいたします。

6 その他留意事項等

- (1) ソフト面調査の対象は事業場全体でなくても差し支えありません。
- (2) 具体的な取り組み方は、パンフレット、解説マニュアル等をご参考に、事業場の実情に応じて取り組んでください。
- (3) この調査研究は自主的にご参加・ご協力いただくものです。**参加いただいた事業場に実施の義務や責任が生じるものではありません。**従って、**取り組みが流れ図の途中までしか実施できなくても差し支えありません。**(可能な限り、問題点の整理及び改善策の検討まで取組まれるようお願いいたします。)
- (4) この調査研究にご参加いただいた事業場名が公表されることはありません。**参加いただいた事業場に関する情報は、中災防が責任をもって管理いたします。**
- (5) 「快適職場調査(ソフト面)」の調査票は、旧「職場のさわやか調査」と同じです。
- (6) この調査研究は厚生労働省から委託を受けて実施するものです。

「快適職場調査（ソフト面）」実地使用調査研究の流れ



参加申込書

平成 20 年 月 日

中央労働災害防止協会

中央快適職場推進センター あて

事業場名

ご担当責任者職氏名

快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究に参加を申し込みます。

事業場	事業場名					
	所在地	〒				
	業種					
	事業内容					
	労働者数	男	名	女	名	計
ご担当者	所属					
	職名			氏名		
	連絡先	電話		FAX		
		eメール				

「快適職場調査（ソフト面）」実地使用調査研究

取組み状況報告書（中間報告）

事業場名 _____

（いつ、どの立場の者が、どのように取組んだか等具体的に記述してください。）

事項	具体的取組み状況	特記事項など																
実施方針の検討等	（トップ・責任者への説明と了解、衛生委員会での審議、事務局体制の整備等について）																	
実施計画の検討	（調査対象部門、スケジュール、周知等の検討状況等）																	
調査の実施	（調査の周知、実施等） 調査票回収数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理者</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>従業員</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	男	女	計	管理者				従業員				計				
区分	男	女	計															
管理者																		
従業員																		
計																		

注：1 実施しなかった項目の欄は「なし」又は空白で結構です。

2 書ききれない場合は、枠を広げてください。

3 この報告書は8月末までに送付してください。

「快適職場調査（ソフト面）」実地使用調査研究

取組み状況報告書（最終報告）

事業場名 _____

（いつ、どの立場の者が、どのように取組んだか等具体的に記述してください。）

事項	具体的取組み状況	特記事項など
改善計画の検討	（問題点の把握・整理、改善案の検討など）	
改善の実施	（改善の実行）	
再調査の実施	（再調査の実施）	

注：1 実施しなかった項目の欄は「なし」または空白で結構です。

2 書ききれない場合は、枠を広げてください。

3 この報告書は 11 月末までに送付してください。

平成 20 年 6 月 27 日

中央労働災害防止協会中央快適職場推進センター

所長 古 田 勲

快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究へのご参加について（依頼）

日頃より、当協会の事業推進にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記の調査研究への参加の申し込みをいただきありがとうございました。

お申し込みに基づき、貴事業場を標記の調査研究の対象事業場とさせていただくことに決定させていただきましたのでお知らせ申し上げます。

今後、別紙「快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究にご参加いただくに当たって」及び同封の資料をご参考に、快適職場調査（ソフト面）の実施等の取組みを行っていただき、本調査研究へご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究にご参加いただくに当たって

中央労働災害防止協会中央快適職場推進センター

1 調査研究について

この調査研究の趣旨・概要は同封の「別添 『快適職場調査（ソフト面）』実地使用調査研究について」（以前に送付させていただいたものと同じです。）のとおりです。

なお、この調査研究は、本年度当協会に設置した委員会において検討しつつ進めますので、具体的な内容等が一部変更になる場合もあります。

2 送付資料について

（１）パンフレット「快適職場調査（ソフト面）のすすめ」

快適職場調査（ソフト面）について説明したものです。調査票（チェックシート）も掲載しています。（既送付のものと同じものです。）

（２）平成 19 年度『最近の労働環境を踏まえた快適職場のあり方に関する調査研究委員会』報告書

快適職場調査（ソフト面）についての検討を行なった委員会の報告書です。取組みに当たってご参考にしてください。

ア 第 1 章は委員会における検討状況です。

イ 第 2 章は上記パンフレットとほぼ同じ内容になっています。

ウ 第 3 章は快適職場調査（ソフト面）をご活用いただくにあたって参考となる事項をより詳しく解説した「解説マニュアル」の試用版です。

エ 付属資料は、快適職場づくりにおけるソフト面に関する企業の意識等についてのアンケート調査結果です。

（３）快適職場調査（ソフト面）チェックシート（事業所用及び従業員用）

ア 同封いたしました部数で不足する場合は、恐れ入りますが、コピーしてご使用ください。

イ パンフレットに掲載されている様式とは一部異なっておりますが、質問項目には変更はありません。

ウ パンフレットに掲載された調査票（チェックシート）にある説明内容のうち、集計・計算に関する記述は削除しています。（調査対象者に集計をしていただくことはしませんので）

エ この調査票（チェックシート）の追加印刷、フェイスシート（調査票の表面）の

修正等のため、電子ファイルが必要でしたらご連絡ください。eメール等で送付させていただきます。

3 快適職場調査（ソフト面）の実施について

（１）調査の実施にあたっては、パンフレットに記載された事項をご参考にしていただくとともに、余裕がございましたら、同封の報告書の第３章の「解説マニュアル（試用版）」もご参照願います。

（２）フェイスシート（調査票の表面）の回答者の属性等の項目や欄は適宜修正・追加等していただいてもかまいません。また、事業場の実態にそぐわないなどの事情がある場合には、一部の項目について記入しないこととしていただいてもかまいません。

（３）快適職場調査（ソフト面）は、事業所側（管理者）と従業員側の意識を比較できる調査です。結果の集計では、事業所側（管理者）と従業員側のそれぞれについて集計した上で比較します。このため、事業所用調査票のフェイスシートの対象部署名欄及び従業員用調査票の所属欄の記入に当たっては、集計しようとする組織（部署）単位が複数になる場合には、事業所用調査票に記入した管理者が管理する部署名と、それと比較する従業員用調査票に記入した従業員の所属する部署名を一致させる（識別すること）ができるように、部署名を省略せずに記載する、各部署に記号・コード番号等を付すなど、あらかじめ工夫して実施してください。

中央労働災害防止協会では貴事業場の組織体制に関する情報がありません。結果の集計が円滑にできるよう、所属部署名欄等の記入方法についてご配慮をお願いいたします。なお、必要と思われる場合には、記入済み調査票をご返送いただく際に、貴事業場の組織体制に関する情報も併せてご提供願います。

（４）記入済み調査票をご返送いただくに当たっては、以下の事項についても併せてお知らせ願います。

ア 集計する組織（部署）単位が複数ある場合にはその単位

イ 集計する組織（部署）ごとの事業所側（管理者側）、従業員側の回収数

ウ その他、集計に当たってのご要望事項

なお、集計しようとする組織（部署）単位数が多い場合には、すべてについてコメントを付すことができない場合もありますので、予めご承知願います。

（５）パンフレットに記載している留意事項については十分にご留意ください。

4 問題点の把握、改善計画の検討、改善の実施等について

「改善」まで実施するためには十分な期間が確保できないなど、時間的に困難な面が多いと思われますが、できるだけ、問題点の把握、改善計画の検討までは実施していただきますようお願いいたします。

5 報告書について

取組み状況の報告書は、別添「『快適職場調査（ソフト面）』実地使用調査研究について」の別紙3 - 1 (p5)及び別紙3 - 2 (p6)をコピーして使用していただくか、または、類似の書式を作成のうえ記入してください。または、ご連絡いただければ、報告書の様式を電子データで送付させていただきます。報告書様式は、作成の都合で記述欄が小さくなっていますが、この欄に納まる程度ということではありません。書ききれない場合には別用紙や枠を広げてなるべく詳しくご記入ください。分量の制限はありません。

6 報告等の時期について

記入済み調査票や報告書を送付いただく時期を定めていますが、早く出来た場合は、その時点でご送付いただきますようお願いいたします。また、遅れる場合はその旨ご連絡ください。

7 担当

以下の者が担当いたします。ご質問・ご要望等ご遠慮なくご連絡ください。

中央労働災害防止協会 中央快適職場推進センター

〒108-0014 東京都港区芝 5-35-1

所属・役職	氏名	電話	eメール
○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		
○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		
○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		

平成 20 年 5 月 21 日

事 業 者 各位

中央労働災害防止協会
中央快適職場推進センター

「快適職場調査（ソフト面）」のご紹介及び実地使用調査への参加募集について

日頃より、当協会の業務につきまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、中央労働災害防止協会では、職場の人間関係や仕事のやりがい等の職場のソフト面のチェックのためのツール「快適職場調査（ソフト面）」を作成いたしました。パンフレットを同封いたしますので、貴事業場での快適職場づくりに、是非ご活用下さい。

ところで、今年度、当協会では、「快適職場調査（ソフト面）」の活用方法等に関する調査研究を実施いたします。この調査研究は、実際に事業場で「快適職場調査（ソフト面）」を使っていたき、その結果に基づいて、改善を行うという一連の活動に取り組んでいたき、その効果や活用方法等について検討を行うものです。

現在、調査研究にご参加ご協力いただける事業場を募集しております。別添「快適職場調査（ソフト面）実地使用調査研究について」をご覧ください調査研究へのご参加について、ご検討をお願いいたします。是非、積極的にご参加いただけますようご案内申し上げます。ご参加いただける事業場は添付の参加申込書を、下記あてに送付願います。（FAX でも可）

また、参加について前向きに検討してみたい場合など、お問合せは下記までお願いいたします。

記

参加募集期間 平成 20 年 6 月 30 日（月）まで

連絡・問合せ先 中央労働災害防止協会

中央快適職場推進センター

〇 〇 〇 〇

電 話 03 - 3452 - 6406

FAX 03 - 3454 - 7624

住 所 〒108-0014

東京都港区芝 5 - 35 - 1

e-mail :

注 1 この事業は、厚生労働省からの委託によるものです。

2 快適職場調査（ソフト面）の調査票は、旧「職場のさわやか調査」と同じものです。

快適職場調査（ソフト面）の紹介と実地使用調査の募集記事 （「安全衛生通信」平成20年5月20日 中央労働災害防止協会）

●中●災●防●コ●ー●ナ●ー●

やってみませんか？ 働きやすい職場づくりのための「快適職場調査（ソフト面）」のすすめ



図1 パンフレット

働く人々にとって職場が快適であるためには、作業環境等のハード面の快適化が欠かせません。しかし、近年の情報化社会の進展などによる職場環境の急速な変化を反映して、職場の人間関係や仕事のやりがい等の職場環境のソフト面に関するさまざまな問題が生じています。このようなソフト面の課題を早期に発見し対応することによって、職場で働く人々はより快適に働くことができます。

中央労働災害防止協会では、厚生労働省からの委託により委員会を設置し、快適職場づくりにおけるソフト面について検討を行い、職場環境のソフト面のチェックのためのツール「快適職場調査（ソフト面）」（図1）を作成しました。

〈快適職場調査（ソフト面）とは？〉

快適職場調査（ソフト面）は、従業員と管理者（人事・労務担当者、ライン管理者など）が、35問の簡単な質問票（チェックシート：図2）にそれぞれ回答し、結果を集計することにより、職場環境のソフト面の7つの領域（キャリア形成・人材育成、人間関係、仕事の量・質、処遇、社会とのつながり、休暇・福利厚生、労働負荷）について、従業員側の意識と管理者（事

業所）側の意識およびその違いを調べ、職場環境のソフト面について、その快適感などが把握できるようになっています（図3）。これにより、人事労務管理、キャリア形成・開発、メンタルヘルスなど職場のソフト面のさまざまな問題を見つけ、改善に結び付けることが可能となります。

〈快適職場調査（ソフト面）のすすめ〉

「快適職場調査（ソフト面）」の使用料は不要ですので、自由にご利用いただけます。快適職場づくりにこの「快適職場調査（ソフト面）」を積極的にご活用ください。

「快適職場調査（ソフト面）」を活用したい事業所にはチェックシート（調査票）と使い方の説明を記載したパンフレット（図1）を送付いたしますので問合せ先までご連絡ください。

働きやすい職場づくりのための
快適職場調査（ソフト面）

項目	従業員側 （働き手）	管理者側 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）	両者 （職場）
下記の質問について、該当すると思う欄に○を付けてください。									
1 最近引き出し、キャリア形成に役立つ教育が行われている。	5	4	3	2	1				
2 若い頃から将来の道を定めて人事管理が行われている。	5	4	3	2	1				
3 グループや個人ごとに、教育・訓練の目標が明確にされている。	5	4	3	2	1				
4 この職場では、誰でも必要に応じて必要な教育・訓練が受けられる。	5	4	3	2	1				
5 この職場では、従業員を育てることが大切だと考えられている。	5	4	3	2	1				
○を付けた結果を集計し、合計をそれぞれの中欄に記入してください。									
6 上司は、仕事に困ったときに助けてくれる。	5	4	3	2	1				
7 上司は、部下の状況に理解を示してくれる。	5	4	3	2	1				
8 上司や同僚と良好に話ができる。	5	4	3	2	1				
9 この職場では、上司と部下が気兼ねのない関係にある。	5	4	3	2	1				
10 上司は、仕事が多く忙しくても気軽に相談してくれる。	5	4	3	2	1				
○を付けた結果を集計し、合計をそれぞれの中欄に記入してください。									
集計結果									

図2 チェックシート（一部）

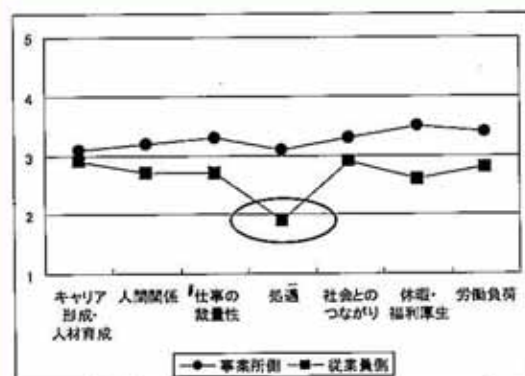


図3 従業員側の「処遇」に対する感じ方が低い例

〈快適職場調査（ソフト面）実施事業所を募集しています〉

今年度、中災防快適職場推進センターでは、厚生労働省より委託を受け、「快適職場調査（ソフト面）」の活用方法等に関する調査研究を実施します。事業所で「快適職場調査（ソフト面）」を実際に使って調査していただき、結果を集計し、実施上の問題、結果の活用等について検討を行う調査研究です。ご協力いただける事業所を募集しています。ご関心を持たれた事業所は、ぜひご連絡ください。

〈問合せ先〉 中央快適職場推進センター 調査指導課
 ☎ 03-3452-6406 FAX03-3454-7624
 Eメール kaiteki@jisha.or.jp